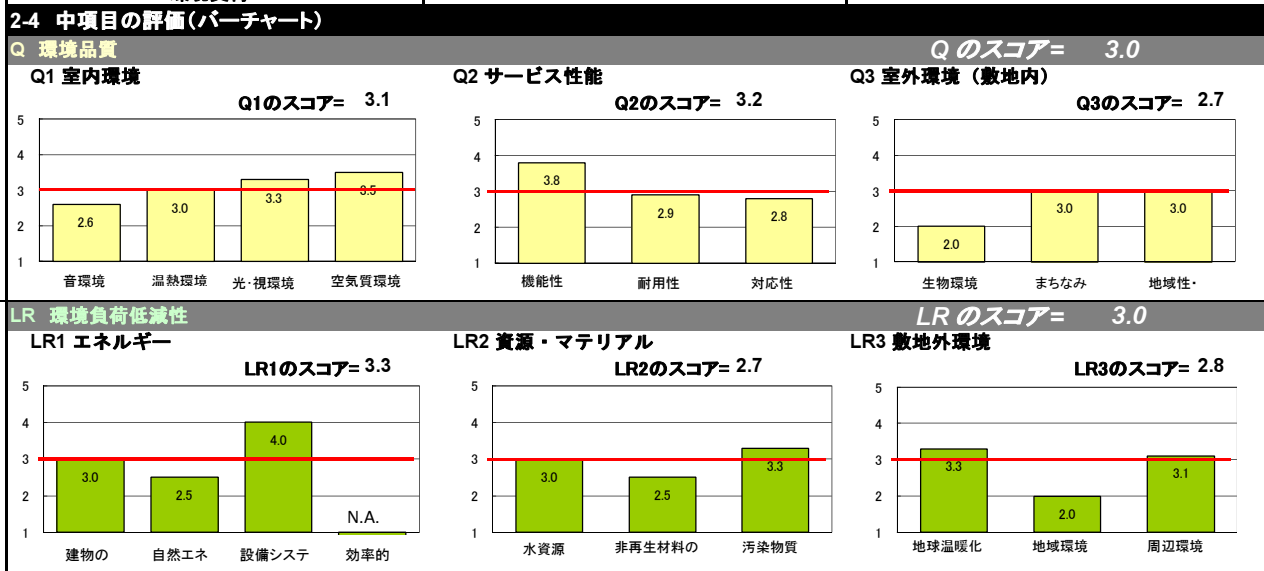
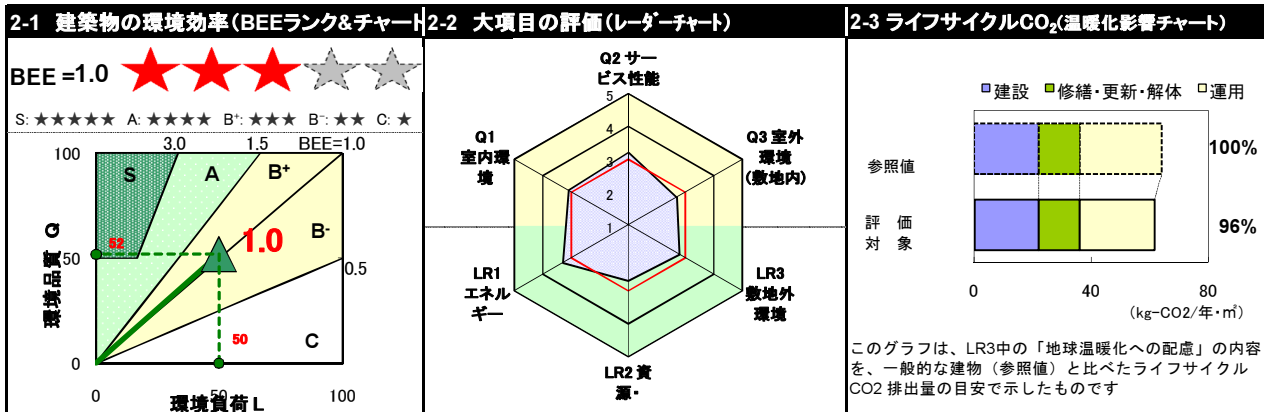


1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)京都市中京区四条室町通上	階数	地上5F	
建設地	京都府京都市	構造	RC造	
用途地域	準防火地域	平均居住人員	2人	
気候区分	地域区分Ⅳ	年間使用時間	8,760時間/年	
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2011年9月 予定	評価の実施日	2010年11月16日	
敷地面積	1,376㎡	作成者		
建築面積	1,019㎡	確認日		
延床面積	4,217㎡	確認者		



3 設計上の配慮事項		
総合 京都の町並みに配慮した外観や内観を提案。		その他 複層ガラスを使用し、断熱性と気密性を向上させている。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能 バリアフリー新法の建築物移動円滑化誘導基準を満たしている。	Q3 室外環境(敷地内) 空地面積の15%以上を緑化している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル 接着剤等にF☆☆☆☆を多く使用している。	LR3 敷地外環境 屋外広告物等がないため、光害が少ない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される